

吹田市保健所管内院内感染対策連絡会議主催
令和2年度 高齢者施設感染対策リーダー育成研修
2020年8月4日

高齢者施設における 新型コロナウイルス感染症感染対策について

大阪大学医学部附属病院
感染制御部
感染性管理認定看護師
太田悦子

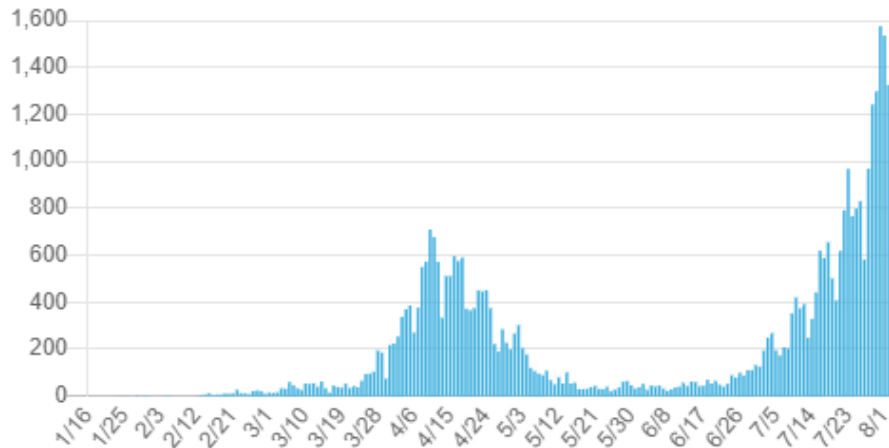
本日の内容

	内容	担当者
1	新型コロナウイルス感染症の現状について	大阪大学医学部附属病院 太田 悦子
2	1) 持ち込まないための感染対策	済生会千里病院 橋本 渚 済生会吹田病院 藤本 憲明
	2) 広げないための感染対策	吹田市立市民病院 中田 淑子 井上病院 安田 雅子
3	意見交換	全員

新型コロナウイルス感染症の流行状況（全国）

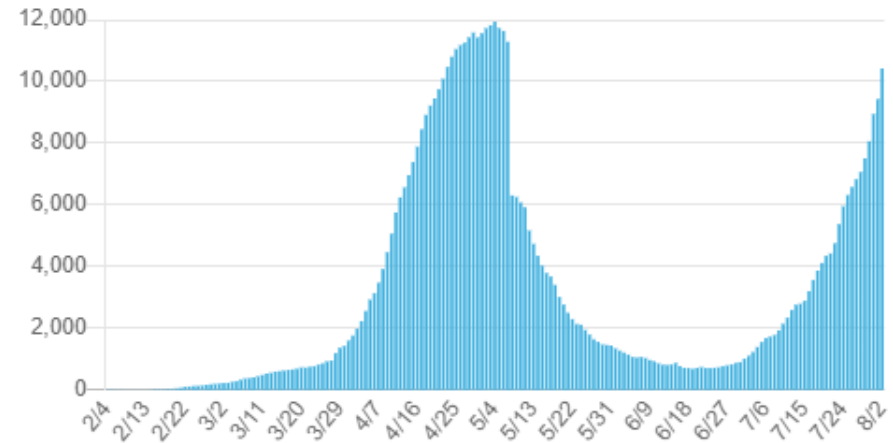
陽性者数

1,324 人
(累計 38,947 人)



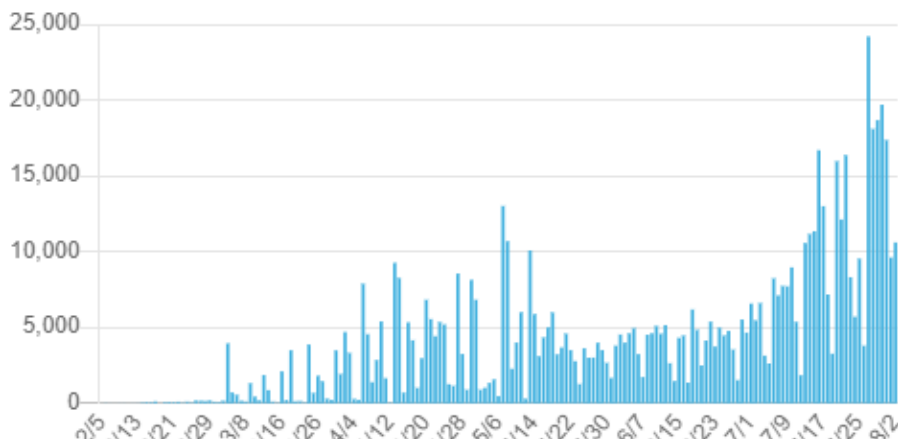
入院治療等を要する者の数

10,422 人
(前日比 +995 人)



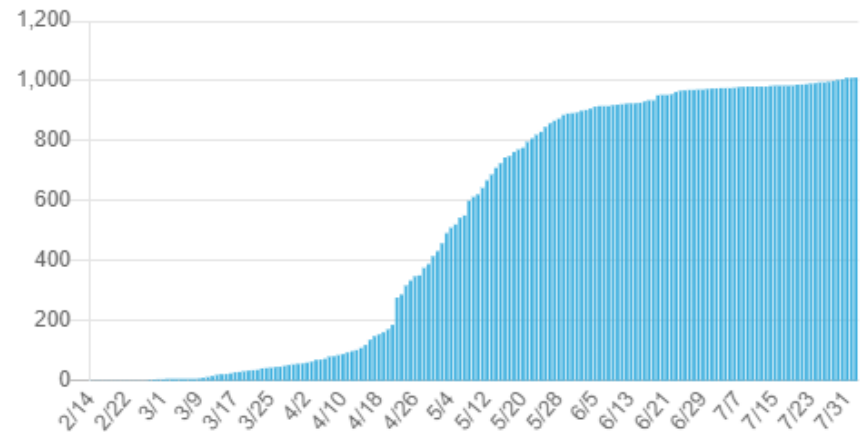
PCR検査実施人数

10,599 人
(累計 724,586 人)



死亡者数（累計）

1,011 人
(前日比 +1 人)



新型コロナウイルス感染症の流行状況（大阪府）

新型コロナウイルスの発生状況等（令和2年8月2日現在）



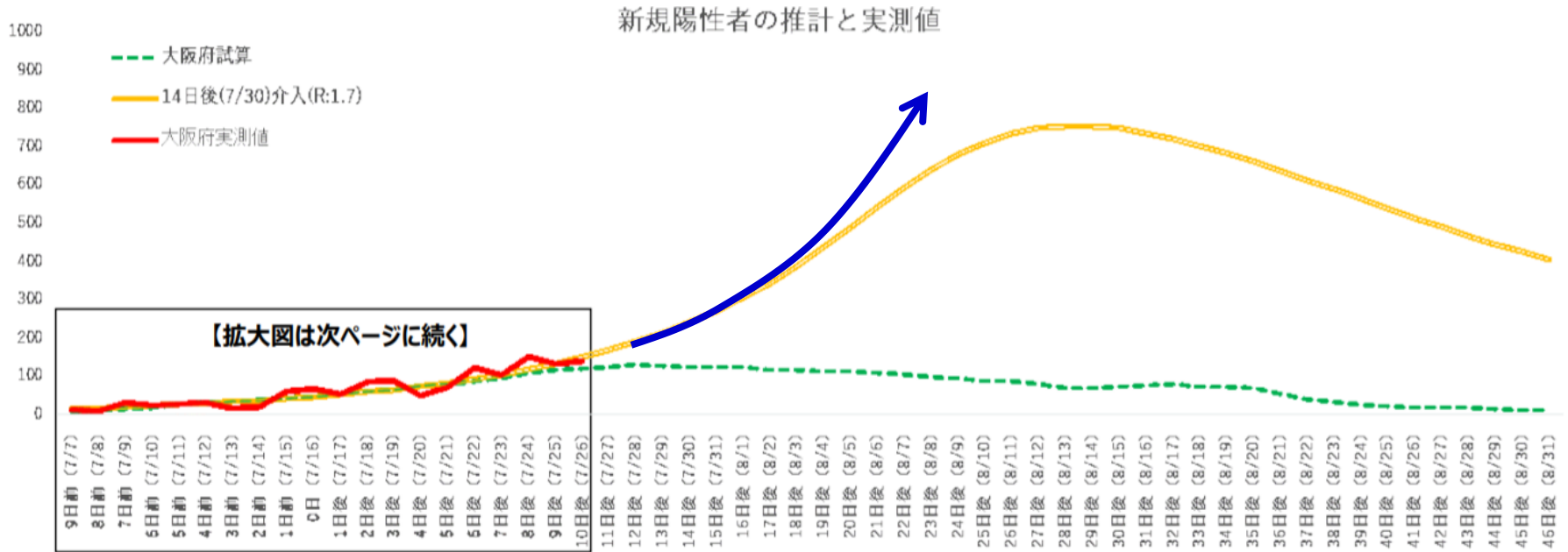
今後想定されるリスクについて

◆厚生労働省から示された、新たな「流行のシナリオ」(令和2年6月19日付け事務連絡)に基づき、直近1週間あたりの新規陽性者数が人口10万人あたり2.5を超える日を基準日(0日)とし、基準日から14日後に社会への協力要請(外出自粛要請等)を行った場合の患者推計を実施。

- ・直近1週間あたりの新規陽性者数が人口10万人あたり2.5を超過した日：7月16日(人口10万人あたり新規陽性者数：2.8)
- ・生産年齢人口群中心モデルを用いて、協力要請前の実効再生産数(R)が1.7の場合の患者推計を実施。

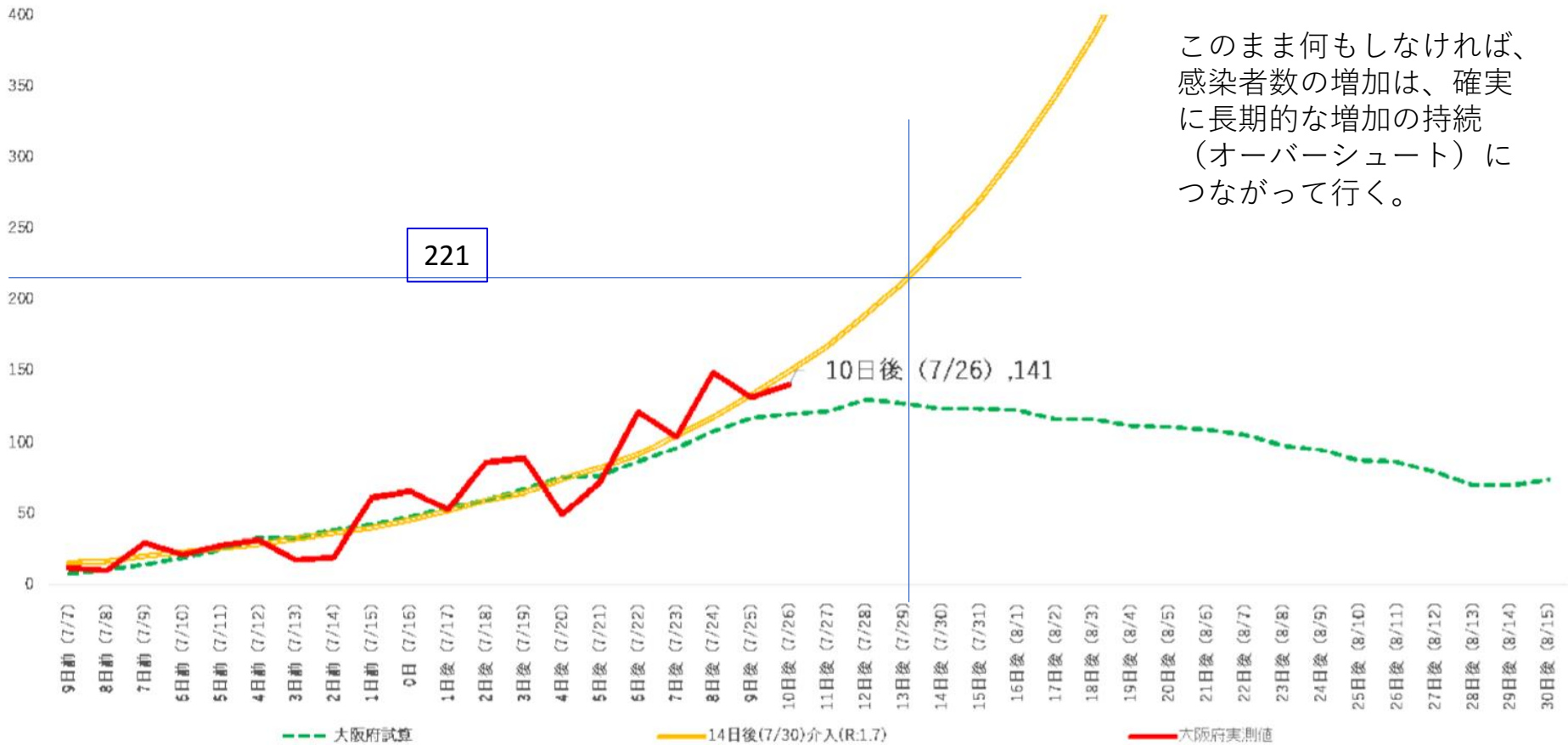
※国試算では、3月から5月に行われた協力要請と同等の効果ある要請を行うことで、実効再生産数が6割程度低下する。

効果が一定程度を下回った場合、長期にわたって感染が拡大し続けること(オーバーシュート)が想定される。



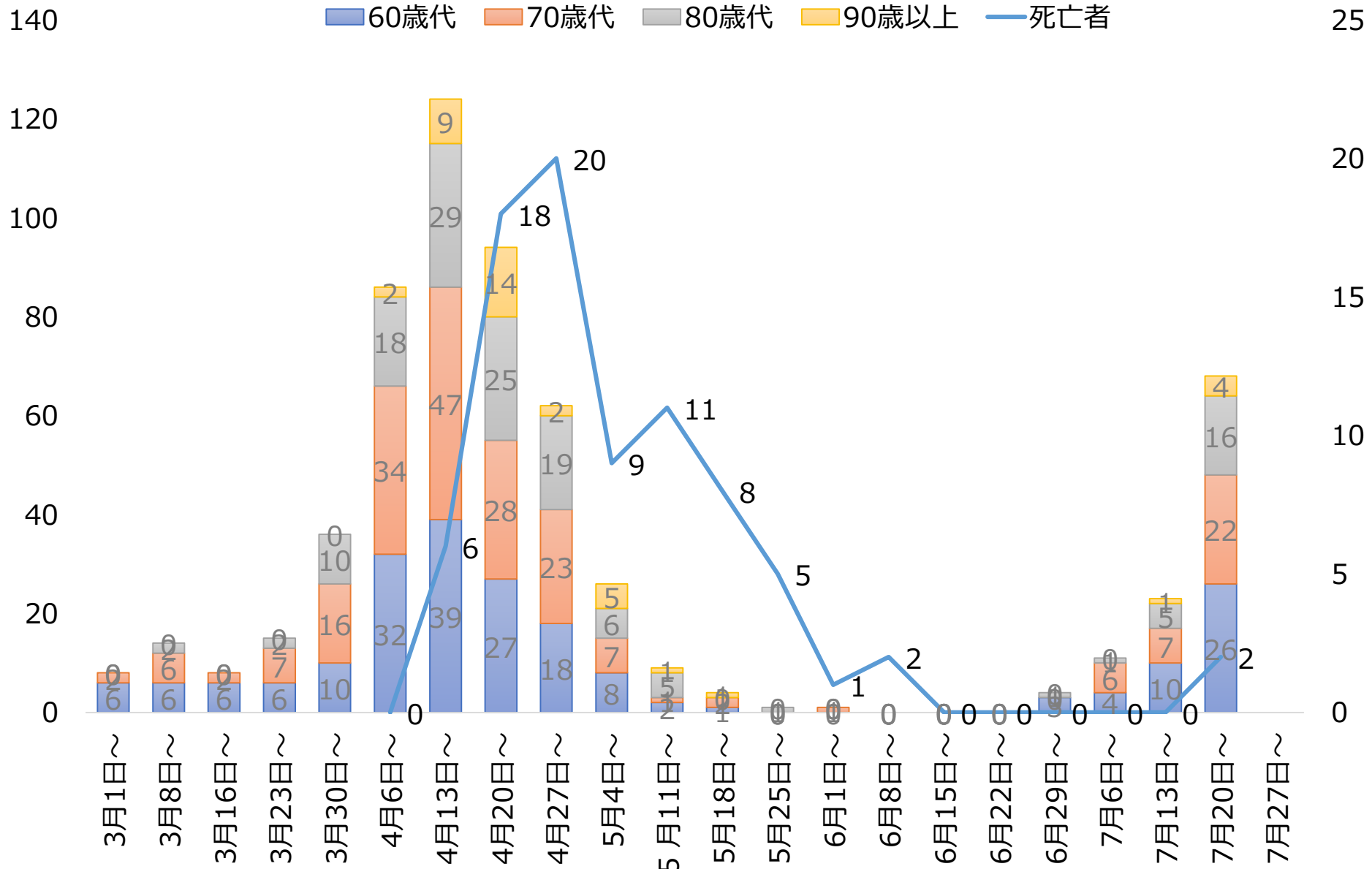
直近1週間あたりの新規陽性者数が人口10万人あたり2.5(7日間の新規陽性者数が222人)以上となった日を基準日(0日)とし、大阪府実測値と比較。

新規陽性者の推計と実測値（拡大図）



このまま何もしなければ、感染者数の増加は、確実に長期的な増加の持続（オーバーシュート）につながって行く。

大阪府の60歳以上高齢感染者数と死亡者数の推移



高齢者施設におけるクラスター発生状況

新型コロナ情報 [こちらで読めます](#)

富山で高齢男性2人死亡 クラスター発生老健施設に入所

新型コロナウィルス

2020年4月27日 18時51分

シェア ツイート ブックマーク メール 印刷

list 0

Ads by Google

問題がある広告として報告

広告表示設定

[PR]

富山県は27日、新たに女性1人が新型コロナウィルスに感染していたことを確認し、感染者の男性2人が死亡したと発表した。県内の感染者は計179人、死者は計7人になった。

県によると、亡くなった2人は70代と80代の男性。いずれもクラスター（感染者集団）が発生している富山市内の老人保健施設「富山リハビリテーションホーム」の入所者だった。新たな感染者は80代の女性で、この施設に勤務している男性の母親という。

施設ではすでに看護師や入所者ら計52人の感染が判明している。入所者や、施設から転院後に亡くなった人は計5人になった。

132人感染確認の大阪、高齢者施設でクラスターか

2020.7.25 21:21 | 産経WEST **新型コロナ**



新型コロナウィルスの再流行が懸念される中、多くの人が行きかう天神橋筋商店街 = 25日午後、大阪市北区（渡辺恭晃撮影）

大阪府は25日、132人の新型コロナウィルス感染を確認したと発表した。100人を超えるのは22日以降、4日連続。感染経路不明は約6割の80人で、陽性率は13・3%だった。府内の感染者は累計で3047人となった。

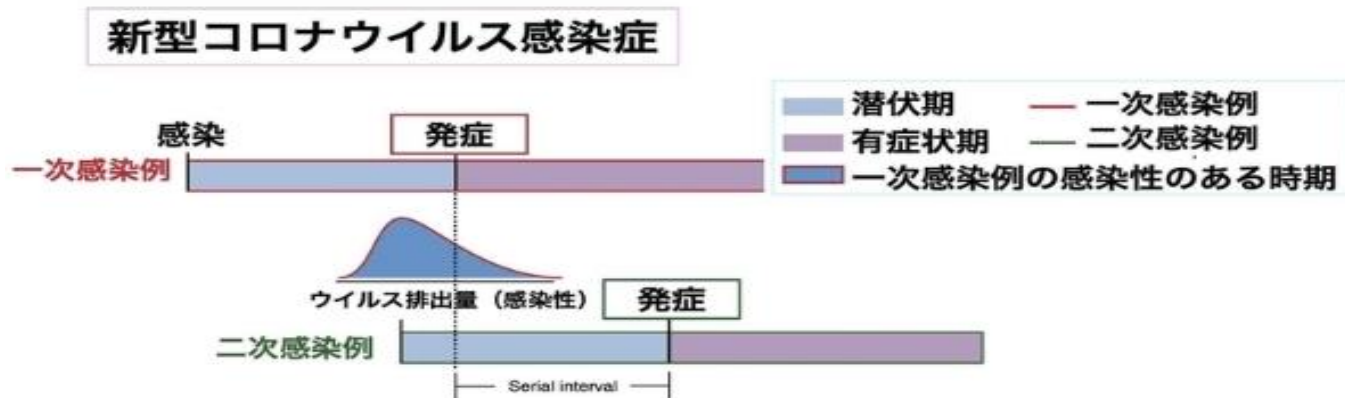
府によると、132人のうち大阪市の60代男性が死亡した。19日に発症後、検査を受け24日夜に陽性と判明。自宅で過ごし、熱は下がっていたが搬送待機中に容体が急変したという。男性は基礎疾患があった。府内の死者は88人になった。

この日は、八尾市の高齢者施設で職員や入居者ら計6人の感染が判明。同施設関連の感染者は22日発表の80代女性を含め、7人に上り、府はクラスター（感染者集団）の可能性があるとみて調べている。



施設内（院内）感染がおこる理由

- 症状から見つかりにくい
無症状者の感染者の存在
- 検査は100%ではない
感度70%程度
- 症状発症前のウイルス排出量が多い



引用：<https://news.yahoo.co.jp/byline/kutsunasatoshi/20200426-00175324/>

- 感染対策の不徹底

クローズアップ
現代



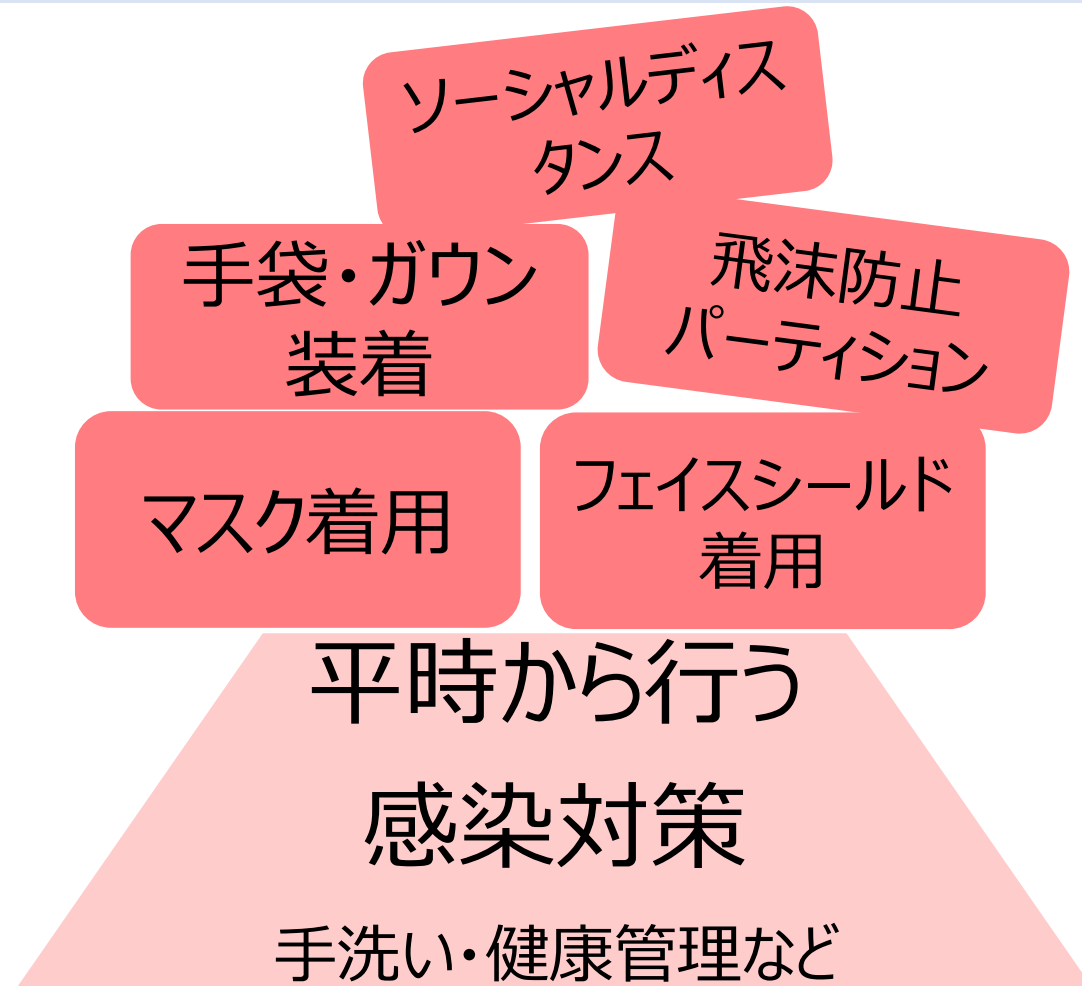
2020年6月2日(火)

“介護クラスター” 高齢者の命を どう守る？



感染対策の考え方

「手袋、サージカルマスク、フェイスシールドなどを装着すること」
が感染対策になるのか？



感染対策の考え方

**アウトブレイク
対応**

COVID-19アウトブレイク時に実施

強化すべき感染対策

手袋・マスク・ガウンなどの着用

COVID-19発生時に実施

平時から行う感染対策

手洗い・健康管理など

COVID-19流行前
から実施

感染対策の考え方

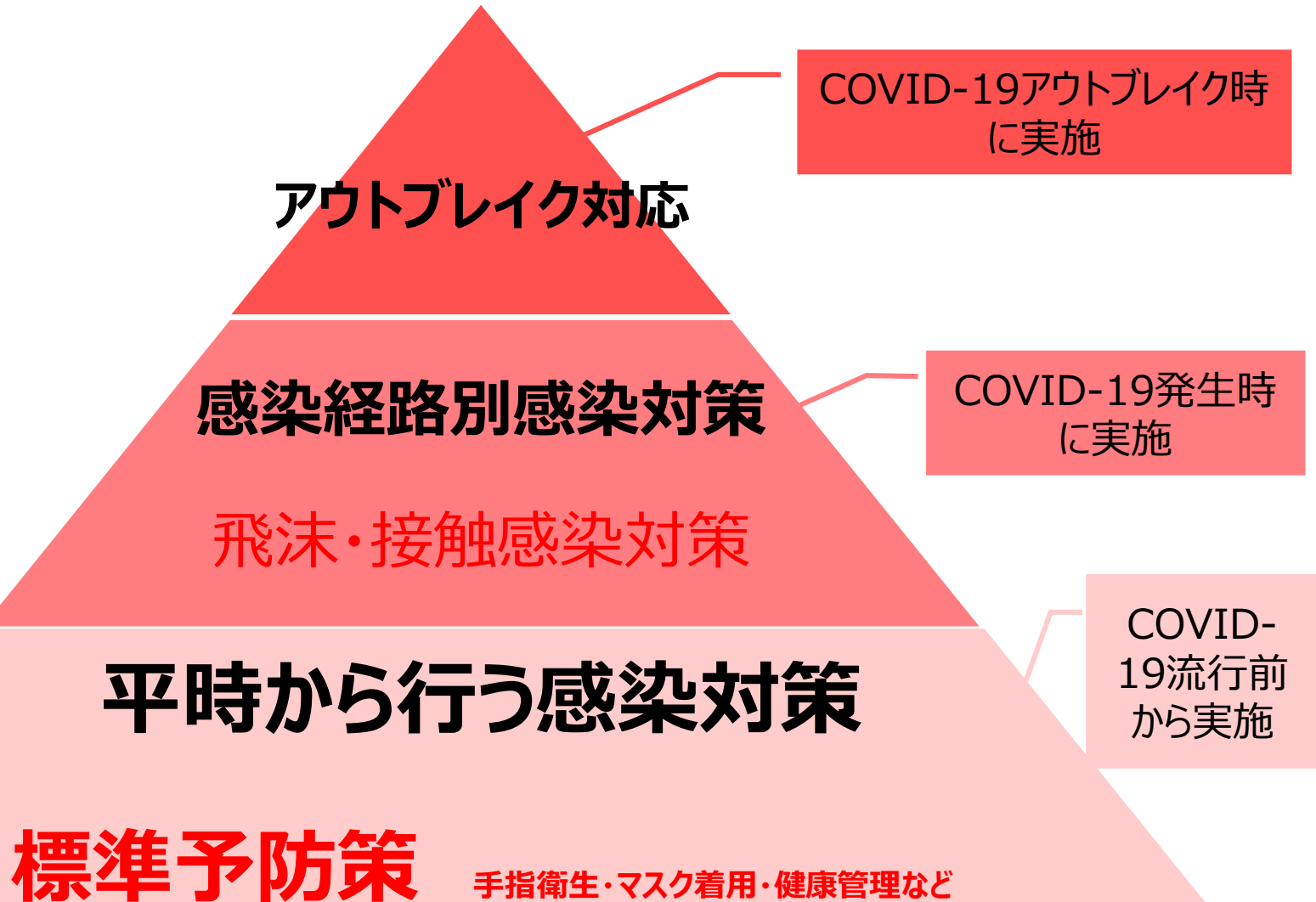
平時から感染対策の水準を上げることが最善策

困難

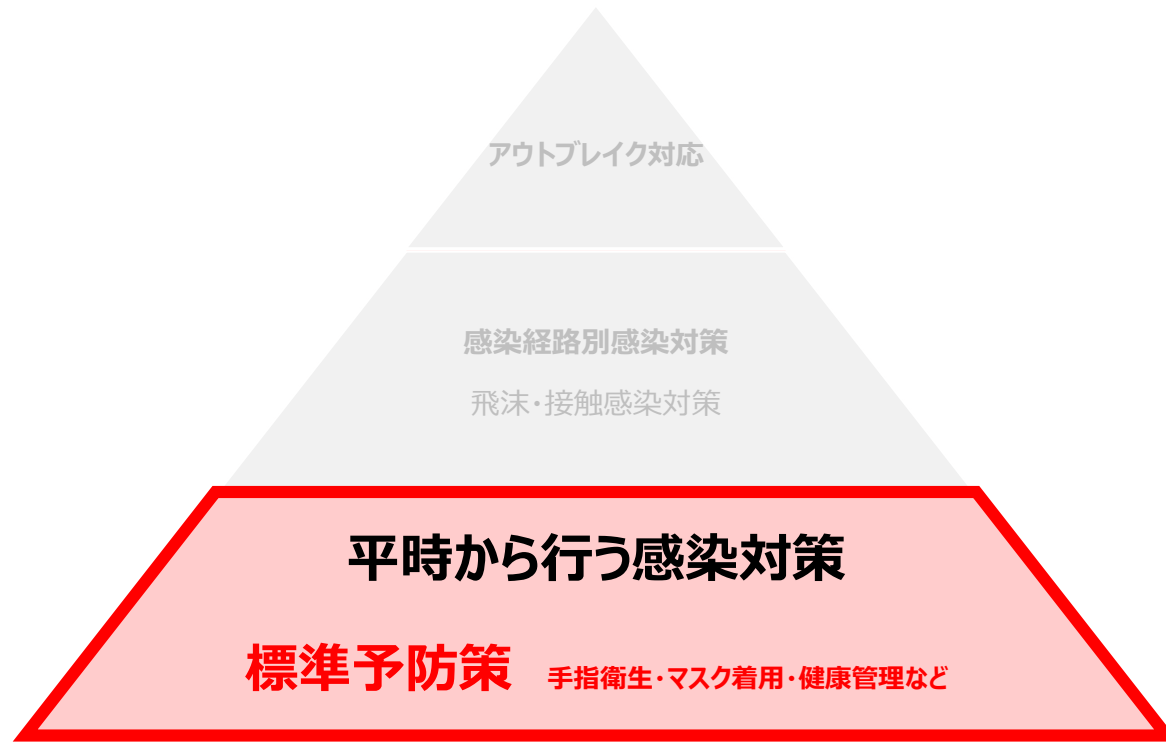


感染対策の方法

容易



まずは、「もらわない」「持ち込まない」



- 職員は、日常から3密やクラスターとなるリスクのある場所へは行かない
- 職員、入居者、来訪者（デイサービス利用者）等の健康管理
- 標準予防策の徹底

感染者（隠れている感染者も含む）から 「広げない」



- 初期対応シミュレーション（平時から準備する）
- 標準予防策の徹底＋経路別感染対策の追加
- 職員、来訪者の健康管理の徹底